



前列左からヒデ子さん、悦子さん、イトさん、クニ子さん。
後列がフサさん



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

3月にもなると日も長くなり、暖かい日差しに春が来たって感じがします。今回は田代地域で行われる、チャリティー芸能まつりに向かいます。このまつりは、一人暮らしの高齢者や施設を利用しての楽しく過ごしてもらおうと、様々な芸能発表が繰り上げられるそうです。では、皆さんの笑顔で思い描き、会場の総開発センター目指して、レッツゴー！

会場には、招待を受け、この日を待ち兼ねたお年寄たちが次第に集まって来ました。「いらっしゃい、久しぶりね」と笑顔で声を掛けて受け付けをしていたのは、ボランティア団体「田代町菊の会」の小笠原フサさん(大巻)、五十嵐ヒデ子さん(赤沼)、白根イトさん(出口6)、関クニ子さん(出口6)、福嶋悦子さん(出口6)です。22年前にこのまつりを企画したのが、菊の会の皆さんなんだそうです。「年に1回しか会えないかたもいるし、この日をお互い楽しみにしているのよ。最初は素人芸で、またそれもおもしろかったの」と話してくれたのは、副会長のフサさん。健康のため「ウォーキングを欠かさない」というクニ子さんは

「知ってるかたがいっぱい来てくれてうれしい」。友達が踊ってるのと、さっと立ち上がり会場をのぞきに行った悦子さん。「自分では踊らないんですか?」「あ、だめだめ(笑)」とあっさり否定。このまつりが続くことを願っているという皆さん、とてもすてきな笑顔でした。

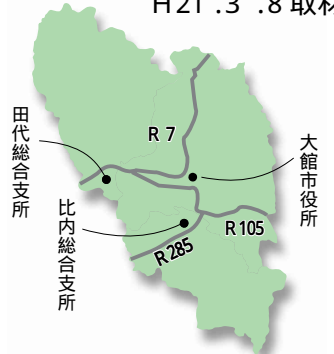
楽しそうに、大正琴の演奏を見ていたのは松田奈智子さん(谷地の平東)と悠那ちゃん親子。「悠那が、おばあちゃんの演奏を見たいって」と奈智子さん。悠那ちゃん「おばあちゃんの演奏どうだった?」「いっぱい練習してたから上手だったよ」。演奏中、ずっと声援を送ってたもんね。

生後3カ月のお子さんもいる奈智子さん。「家では、夕方までいとこ夫婦の子たちを預かっているんですけど、子供が4人いるみたいで、毎日にぎやかなの」。4月から保育園に通い、「みんなといっぱい遊びたい」と悠那ちゃん。いたずらして自分で髪を切っちゃったんだって。でも短い髪もなかなかいいかも!



悠那ちゃん(左)と奈智子さん

今回訪ねたのは
「チャリティー芸能まつり」
H21.3.8取材



きれいな音色を響かせた大正琴